

第4章 施策の展開

各基本施策における取り組みを定め、今後は個別事業を事業計画として策定することとします。

基本目標1 一人ひとりに適したスポーツ活動の推進と機会の創出

基本施策1-1：スポーツに親しむきっかけの創出

重点

市民アンケートの結果などから、市民のスポーツ実施率が千葉県全体の数値に比べ極端に低いものの、実施したいと考えている市民の割合は高いことから、実施するきっかけの創出や施設等、環境を整備することが重要と考えられます。現在においても本市主催イベントを複数実施していますが、ニーズの高い種目や気軽に参加できるイベントなどを検討するとともに、パラスポーツについても多くの市民に周知を行うことで、市民のスポーツ機運を盛り上げていきます。

取り組み	事業内容
健康増進イベントの企画・運営	スポーツを通じた健康づくりなどに関する大会等のイベントを開催し、市民のスポーツへの関心や健康意識の向上を図ります。
競技スポーツイベントの企画・運営	競技性の高いスポーツ大会等のイベントを開催し、市民のスポーツへの関心や競技力の向上を図ります。
スポーツ関連イベントの企画・運営	誰もが気軽に参加出来るスポーツ大会等のイベントを開催し、市民のスポーツへの関心を高めます。

基本施策1-2：目的に応じたスポーツ活動の推進

スポーツは、健康や体力の増進・維持やストレス解消のほか、仲間とのコミュニケーションなどの多様な目的で行われています。子どものスポーツ活動においても、競技力向上面を重視する場合や、協調性やコミュニケーション能力といった社会性の向上面を重視するなど、指導における方向性は多種多様にあります。

継続的なスポーツ活動を推進するためには、各々の目的にあった施設や活動環境を整備することが重要であると考え、それぞれの興味・関心に応じて積極的にスポーツ活動に取り組むことのできる機会の提供などを積極的に進めていきます。

取り組み	事業内容
健康増進講習会等の企画・運営	スポーツを通じた健康づくりなどに関する大会、講習会等イベントを開催し、市民のスポーツへの関心や健康意識の向上を図ります。
競技スポーツ講習会等の企画・運営	競技性の高いスポーツ大会、講習会等イベントを開催し、市民のスポーツへの関心や競技力の向上を図ります。
スポーツ関連講習会等の企画・運営	誰もが気軽に参加出来るスポーツ大会、講習会等イベントを開催し、市民のスポーツへの関心を高めます。

基本施策1-3：子どもの育成と体力向上の推進

千葉県内の児童生徒の体力は全国平均を上回っていますが、年々緩やかな下降傾向がみられている状況です。また、本市の児童生徒の体力は全国平均に比べ下回っている結果となっています。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとしてオリンピック・パラリンピック関連事業であった夢の教室事業を継続し、青少年が夢や目標を持ち、積極的に活動するきっかけづくりを引き続き進めていきます。

取り組み	事業内容
青少年のスポーツ活動支援	青少年向けのスポーツイベントや講習会などを、総合型地域スポーツクラブ等との連携により活動の充実を図るとともに、青少年が夢や目標を持ち、積極的に活動するきっかけづくりなどを推進します。
学校体育の推進	学校における体育の授業等において、児童・生徒とトップアスリートが交流する機会の創出や、スポーツの意義を伝えるプログラムを検討し、体力向上やスポーツへの関心向上を図ります。

基本施策1-4：競技力の強化

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、スポーツへの関心が高まっている状況であり、ホストタウンとなったブルガリア共和国等、国内外ともに交流の輪が広がっている状況です。この機を逃さないよう、スポーツ競技力の向上に向けた交流会の開催や、オリンピック等のトップアスリートによる講習会などを検討し、市民のスポーツ競技力の強化を進めます。

取り組み	事業内容
国内外のスポーツ交流の推進	小中学生を対象にサッカー、卓球等の海外遠征を行います。青少年の競技力の強化、見識の広がりを目的としており、今後も継続し支援していきます。
競技力向上に向けた講習会等の企画・運営	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の出場選手などのトップアスリートによる講習会の企画により、選手の技術向上や、指導者の知見を広げることで、市民の競技力向上を図ります。

基本施策1-5：パラスポーツ普及の促進

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、パラスポーツへの関心が高まっている状況です。この機を逃さないよう、パラスポーツ普及に向けた体験会の開催や、障がいの有無に関わらず、ともに楽しむことができるパラスポーツを通じ、障がいへの理解を深めるなど、誰もがスポーツに親しめる環境整備を進めます。

取り組み	事業内容
パラスポーツの推進	誰でも参加できる体験会等を開催し、障がい者のスポーツ活動の推進と、パラスポーツ普及を図ります。
パラスポーツを通じた交流及び共同学習の推進	特別支援学校と小・中・高等学校等との交流及び共同学習などを検討し、ともにスポーツを楽しむことができるパラスポーツを通じた障がいへの理解を深める学習機会の創出を図ります。

基本目標2 スポーツの価値の向上による みるスポーツの推進

基本施策2-1：スポーツによる地域の活性化



重点

スポーツには、スポーツを「する」「みる」ことによる楽しみといったスポーツそのものの有する価値のほかに、スポーツイベント会場による出店や広告の掲示といった経済活動の場、人と人との交流の場などの経済及び地域活性化といった、社会活性化等に寄与する価値があります。この価値を最大限に生かせるように関係団体等と協力し、効果的に事業を進めます。

取り組み	事業内容
トップアスリートやチーム等の誘致	本市と協定を結んでいるスポーツチームやトップアスリート等による、本市での活動や大会を誘致し、市民が身近でトップレベルのスポーツに触れる機会を創出することで、市民のスポーツに関する興味・関心・競技力等の向上を図るとともに、地域への愛着の醸成や興行性のある種目等の開催による地域経済の活性化等も併せて図ります。
スポーツイベントにおける地域団体との連携	スポーツイベントにおいて、市内事業者による模擬店の出店や市内団体のステージ発表の場、市民交流の場として活用し、地域の活性化を図ります。

基本施策2-2：観戦の推進

スポーツを「する」ことを苦手とする人でも、スポーツを「みる」といった関わり方ができます。

スポーツを「みる」ことで、「する」と同様の感動や興奮を与え、「する」人には夢や目標を与えるきっかけになります。

県内トップチーム等との協定等を結んでいることから、各チームと連携して「みる」機会を創出し、スポーツの魅力発信及びスポーツに係る市民の増加を図るべく、スポーツ観戦の推進を図っていきます。

取り組み	事業内容
スポーツ観戦イベントの企画・運営	県内トップチーム等との連携による、市民の試合観戦の機会を創出し、スポーツの魅力の発信を図ります。
スポーツ観戦環境の整備	公共施設における市内大会や県内トップチーム等の試合観戦などが行える設備整備等を行うことで、気軽にスポーツ観戦が行える環境整備を進めます。

基本目標3 スポーツ活動を支える人材と環境の拡充

基本施策3-1：指導者の確保と育成

重点

現在本市では、市内スポーツ団体や、地域スポーツ活動を推進するための市内各地区の学校施設等を利用した市川市スポーツ推進委員の行う軽スポーツ活動等における、指導する人材の不足や高齢化が進んでいるとともに、今後学校部活動を地域が主体となり運営する地域クラブ活動への移行なども検討されていることから、これまで以上に指導者の確保と指導力の向上に加え、スポーツ・インテグリティを確保できるよう、適正な活動計画の必要性等といった現代に即した指導知識と意識の改革を必要とします。

また、現在は本市の公認スポーツ指導者の認定を受けた方に対して、活躍の場を提供する体制が不十分であることも課題であり、今後は指導者を必要としている団体と指導者を繋ぐ仕組みづくりや「市川市公認スポーツ指導者制度」による、市内指導者の質の向上など、制度の意義・魅力向上を進めていきます。

取り組み	事業内容
市川市公認スポーツ指導者制度の推進	「市川市公認スポーツ指導者」を本市の基本的なスポーツ指導者の資格とし、資格の意義・魅力を整理・周知することで、資格の必要性を確保し、より一層の指導者確保及び育成を図ります。
スポーツ指導者の育成	市内の指導者に対する、スポーツ・インテグリティが確保できる、適正な活動計画の必要性等といった現代に即した指導知識を学ぶ機会を提供し、市内指導者の育成を図ります。
指導者が活躍する場の確保	本市の公認スポーツ指導者の認定者における、総合型地域スポーツクラブ活動や本市のスポーツイベント、地域クラブ活動などのスポーツ活動の場に指導者として適切に配置されるよう、関係各所と連携し、指導者派遣の仕組み等の検討を進めます。
生涯スポーツの指導者確保と育成	市川市スポーツ推進委員による地区活動など、誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツ、軽スポーツの推進のために、情報発信に力を入れ、一層の指導者確保及び育成を図ります。
総合型地域スポーツクラブ中核スタッフの育成	総合型地域スポーツクラブの立ち上げや運営には、経営（マネジメント）や連絡調整（コーディネーション）の能力を持った人材が必要となるため積極的にクラブコーディネーターに関する養成講習会等への参加を促すなど、計画的な人材の育成を進めていきます。

基本施策3-2：拠点の拡充

重点

本市では、野球場、陸上競技場、サッカー場、テニスコート、体育館等のさまざまなスポーツ施設を管理しています。しかし、各スポーツ施設の不足と老朽化などの課題をもっています。

このことから、平成26年に市川市北東部スポーツタウン基本構想を、平成30年には国府台公園再整備基本計画を策定し、市内スポーツ施設の整備を進めてきましたが、令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症の流行により、本市の財政状況、スポーツの在り方など社会情勢の変化も生じてきました。

そのため、必要に応じて既存整備計画等の見直しを図りつつ、各種スポーツによる多目的な活用が可能なグラウンドや陸上競技施設など、もとより数の少ない施設や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会により関心の高まるパラスポーツ、アーバンスポーツや、ユニバーサルスポーツ、eスポーツなどにおいても、競技人口や適正な施設配置等を踏まえ、市民のスポーツ環境の整備計画を検討していきます。

一方で、スポーツ施設のみではなく、公園や公民館、民間施設等の活用も併せて推進し、誰もが身近で、好きなスポーツができる環境整備を進めていきます。

取り組み	事業内容
スポーツ施設整備計画の検討・策定	老朽化の進む本市スポーツ施設において、安全な利用環境の整備のために必要な修繕等を調査・検討し計画的に進められるように整理します。また、市民のニーズや、スポーツ活動が可能な施設の適正な配置、各施設のアクセシビリティや利便性などを考慮し、各地域に必要とされるスポーツ施設の整備や既存施設の再整備などを、活用されていない市有地や施設の有効活用と併せて検討し、計画の策定を進めます。
スポーツ施設の新設・再整備	市川市北東部スポーツタウン基本構想や国府台公園再整備基本計画等の整備計画に基づくスポーツ施設の整備を進めます。
地域空間の利用・活用	市内の公園や公民館、民間施設などにおいても、スポーツ活動の拠点として活用できるように、関係機関と連携した環境整備を進めます。

基本施策3-3：団体の拡充



本市では、平成18年に北西部、平成19年に南部、平成29年に北東部に総合型地域スポーツクラブが設立されました。

今後、学校部活動について、地域が主体となり運営する地域クラブ活動への移行を進めるなかで、新たなスポーツクラブ等活動団体の設立を必要としていることから、必要数と地域を整理し、団体の拡充を図ります。

総合型地域スポーツクラブのみでなく、地域住民自身が設立、運営しているサークル等団体においても、入会希望者と団体を繋げる体制の整備や補助などを進めます。

取り組み	事業内容
総合型地域スポーツクラブの設立	新規クラブ設立に向け、準備を進めるとともに、新規設立クラブが、クラブとして自立し、自主運営できるよう多方面から支援を行います。また、個々のクラブの自主性を尊重しながら、各クラブ相互の関係を強化して、本市の総合型地域スポーツクラブの大きな特徴として育成していきます。
総合型地域スポーツクラブの育成	既存の総合型地域スポーツクラブでは、地域住民主体のクラブ運営をサポートし、地域・会員相互のコミュニケーションの活性化、会員数の増加、プログラムの充実・向上に向けた支援を進めます。
地域スポーツクラブの支援	地域住民により設立・運営されるスポーツサークル等の団体について、入会希望者と団体を繋げる体制の整備等に加え、公共性のある活動については施設の貸出等の支援を進めます。
地域クラブ活動団体の設立	学校部活動の地域移行を進めていくうえで、指導者や活動場所の手配等管理・運営を行う団体の検討、設立を進めます。

基本目標4 スポーツ情報の収集と拡散

基本施策4-1：情報の収集

現在スポーツに関する情報として、関連団体である総合型地域スポーツクラブや市川市スポーツ協会等に情報を提供してもらうなど、外部情報の収集も行っています。

今後は、従来実施していた情報収集に加え、民間スポーツ施設・イベントの情報や市民スポーツ団体の情報、スポーツによる健康づくりに関する情報など、幅広い情報発信が必要と考えられることから、情報収集の推進を図ります。

取り組み	事業内容
スポーツ関連情報の収集	本市のスポーツ施設・イベント情報の整理及び、市民スポーツ団体の情報、スポーツによる健康づくりに関する情報収集と情報提供窓口の整備を進めます。

基本施策4-2：情報の発信



重点

現在、スポーツに関する情報発信として、本市公式Webサイトや広報紙へ本市スポーツイベントや、施設の利用状況、概要といった情報を掲載しています。

今後は、民間スポーツ施設・イベントの情報や市民スポーツ団体の情報、スポーツによる健康づくりに関する情報などに加え、本市にゆかりのあるトップアスリートや市民等において、優秀な大会成績を収めた方の情報などの提供により、スポーツへの興味・関心を向上させ、スポーツに関わる市民の増加を図るため、スポーツ情報の発信を推進していきます。

また、現在市民は本市の広報紙をスポーツに関する主な情報源としており、続いて本市公式Webサイトとなっています。これらの媒体では、興味、関心がある方が自身の意思で閲覧・検索する必要があることから、今後はスポーツに関心の低い市民に対しても、目に触れるような手法を検討し、積極的な情報発信を進めます。

取り組み	事業内容
スポーツ関連情報の充実	Webサイトの一元化や情報充実を図り、各施設情報や窓口・相談先、イベント情報等を分かりやすく整理し発信していきます。
スポーツ関連情報の発信	スポーツ関連情報のWeb掲載等のほかに、積極的な発信手法の検討を進めます。